一般社団法人 日本木彫刻協会 第二期財務諸表

(単位:円)

活動計算書

第二期(平成26年10月1日~平成27年9月30日まで)

貸借対照表 平成27年 9月30日現在

(単位:円)

1/1 D		人位	(+ 1 2.13/
科目		金額	
I 経常収益			
正会員受取会費	730,000		
受取協賛金	280,000		
出展料	400,000		
受取利息	24		
経常収益計		1,410,024	
Ⅱ 経常費用			
給料手当	520,000		
広告宣伝費	857,849		
通信費	55,625		
消耗品費	21,841		
振込手数料	2,268		
雑費	80		
1125 雑損失	15		
交際費	6,867		
交通費	4,852		
創立費償却	37,281		
貸倒損失	15,317		
経常費用計	,	1,521,995	
当期経常増減額		1,021,000	△ 111,971
税引前当期正味財産増減額			△ 111,971
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			△ 181,971
前期繰越正味財産額			241,124
次期繰越正味財産額			59,153

			(単位:口)
科目		金額	
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	50,472		
前払金	309,000		
短期繰延資産	37,281		
流動資産合計		396,753	
固定資産			
長期繰延資産	74,562		
固定資産合計		74,562	
資産合計			471,315
Ⅱ 負債の部			
流動負債			
未払金	47,162		
前受金	15,000		
流動負債合計		62,162	
固定負債			
長期役員借入金	350,000		
固定負債合計	·	350,000	
負債合計			412,162
Ⅲ 正味財産の部			·
前期繰越正味財産		241,124	
当期正味財産増減額		△ 181,971	
正味財産合計額		, -	59,153
負債及び正味財産合計			471,315

注記事項

- 1. 重要な会計方針 無形固定資産 創立費…定額法による五年償却。
- 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高前払金309,000円は展覧会会場使用料前払分
- 3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 繰延資産はすべて創立費186,404円を繰延計上し、 次期償却分を短期繰延資産として計上している。
- 4.その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
- (1)展覧会期間は第二期と三期をまたいでいるが、支払いが第二期のものに関しては当期の費用として計上している。
- (2).展覧会の会場費は広告宣伝費として計上している

正味財産変動計算書 第二期(平成26年10月1日~平成27年9月30日まで) ____(単位:円)

			(年四.11)
	前年度	当年度	増減額
I 資産の部			
1.流動資産			
(1)現金預金	77,649	50,472	△ 27,177
(2)前払金	309,000	309,000	0
(3)貸付金	27,907	0	△ 27,907
(4)短期繰延資産	37,281	37,281	37,281
流動資産合計	451,837	396,753	△ 55,084
2.固定資産			
(1)長期繰延資産	111,843	74,562	△ 37,281
固定資産合計	111,843	74,562	△ 37,281
資産合計	563,680	471,315	△ 92,365
Ⅱ 負債の部			
1.流動負債			
(1)未払金	42,556	47,162	4,606
(2)前受金	30,000	15,000	△ 15,000
流動負債合計	72,556	62,162	△ 10,394
2.固定負債			
(1)長期借入金	250,000	350,000	100,000
固定負債合計	250,000	350,000	100,000
負債合計	322,556	412,162	89,606
Ⅲ 正味財産期末残高	241,124	59,153	△ 181,971